

白熱教室 JAPAN

広島大学 にやって来る!

テーマ「ヒロシマで正義とケアを編み直す」

教壇に立つのは …

あの、ハーバード大学のマイケル・サンデル氏の授業のベースにもなった
20世紀の名著「正義論」の訳者・倫理学者の川本隆史氏（広島市出身）です。
番組では、授業へ積極的な発言をして頂ける方を募集します。
関心があれば、年齢・国籍は問いません。（やりとりは日本語のみ）

日時：2011年6月26日（日） 開場=12時・開演=12時30分
収録=13時～16時15分

場所：広島大学文学研究科 B204 大講義室（リテラ）

募集人員：広島大学学生等 80名

問い合わせ先：広島大学文学研究科運営支援グループ（内線 6604）

放送予定 7月24日（日）・31日（日）午後6時～6時58分 教育（Eテレ）・全国放送

※放送予定は変更になる事があります。公開収録を前提としております。

肖像権の主張などをしないことを確認させていただきます。ご了承下さい。

川本隆史（かわもと・たかし）



1951年広島市生まれ。広島で小・中・高時代を過ごし、東京大学大学院人文科学研究科博士課程修了。東京大学大学院教育学研究科教授。専攻は社会倫理学。ジョン・ロールズとキャロル・ギリガンの著作に触発されて、正義とケアを兼ね備えた社会のあり方を構想するようになった。主著『現代倫理学の冒険』（創文社）、『ロールズ：正義の原理』（講談社）、『共生から』（岩波書店）。翻訳（共訳）にロールズ『正義論（改訂版）』（紀伊國屋書店）ほかがある。